



青葉山さんかく隊

NEWS LETTER vol.2

第1回ワークショップ「どんな場所になるといい？」



日時・会場

日時：2025年6月21日(土) 14:00～16:30

会場：仙台市博物館 ギャラリー

プログラム

1. はじめに
2. キックオフイベントのふりかえり
3. みんなで自己紹介
4. 妄想ウォーク
5. 話し合い
6. おわりに

仙台市では、青葉山エリアに音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点の複合施設を新しく整備する計画を進めています。

本施設の設計プロジェクトの一環として、施設の使い方、過ごし方、やってみたいアイデアなどを考える全4回の市民ワークショップが「青葉山さんかく隊」です。

第1回目は37名が参加。7つのグループに分かれ、やってみたいことを想像しながら、建設予定地周辺をフィールドワーク(妄想ウォーク)しました。その後、新しくできる施設やその周辺がどんな場所になると自分たちの暮らしが、より豊かに楽しくなるか、意見交換をしました。

みんなで自己紹介

今回のワークショップでは、新しい施設について話し合うことに加え、参加者同士に知り合いになってもらうことも目的としています。

今日は、グループごとに「好きなこと」「好きな休日の過ごし方」「ワークショップに参加した理由」などについて、お互いに自己紹介をしました。

幅広い年代の方々が集まり、さまざまな視点や興味関心が交わる場となりました。



妄想ウォーク

施設の建設予定地（地下鉄東西線 国際センター駅北側）やその周辺を実際に歩きながら、「この場所で何をやってみたいか」を考えるフィールドワーク「妄想ウォーク」を行いました。

自分自身の視点だけでなく、“こども”や“楽器を演奏する人”、“散策中に立ち寄った人”など、青葉山エリア

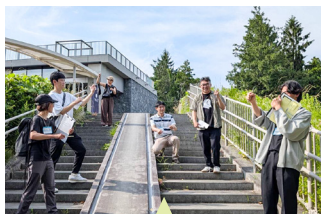
を訪れるさまざまな人の目線もふまえながら、周囲を観察しました。

また、妄想したやってみたいことをジェスチャーやポーズで表現し、その様子を撮影。LINEのオープンチャット上に写真をアップし、各グループのアイデアを共有しました。

▼ 妄想ウォークで撮影した写真（抜粋）



道の途中に
ハンモックが欲しい



開放的な場所で
楽器の練習がしたい



14:46（東日本大震災発生
時刻）に鐘を鳴らしたい



広場で
ランチがしたい



みんなで
お酒を飲みたい



広場で
サッカーがしたい



外にベンチがいっぱいで
外で楽しんでいたら
会話が生まれる



レンタルバイクに
乗りたい



川の側に
レストランのテラス席



ぼんやり景色を
眺められる時間



スポーツの力を知る
（野球、サッカー、フィギュア）



カラオケ

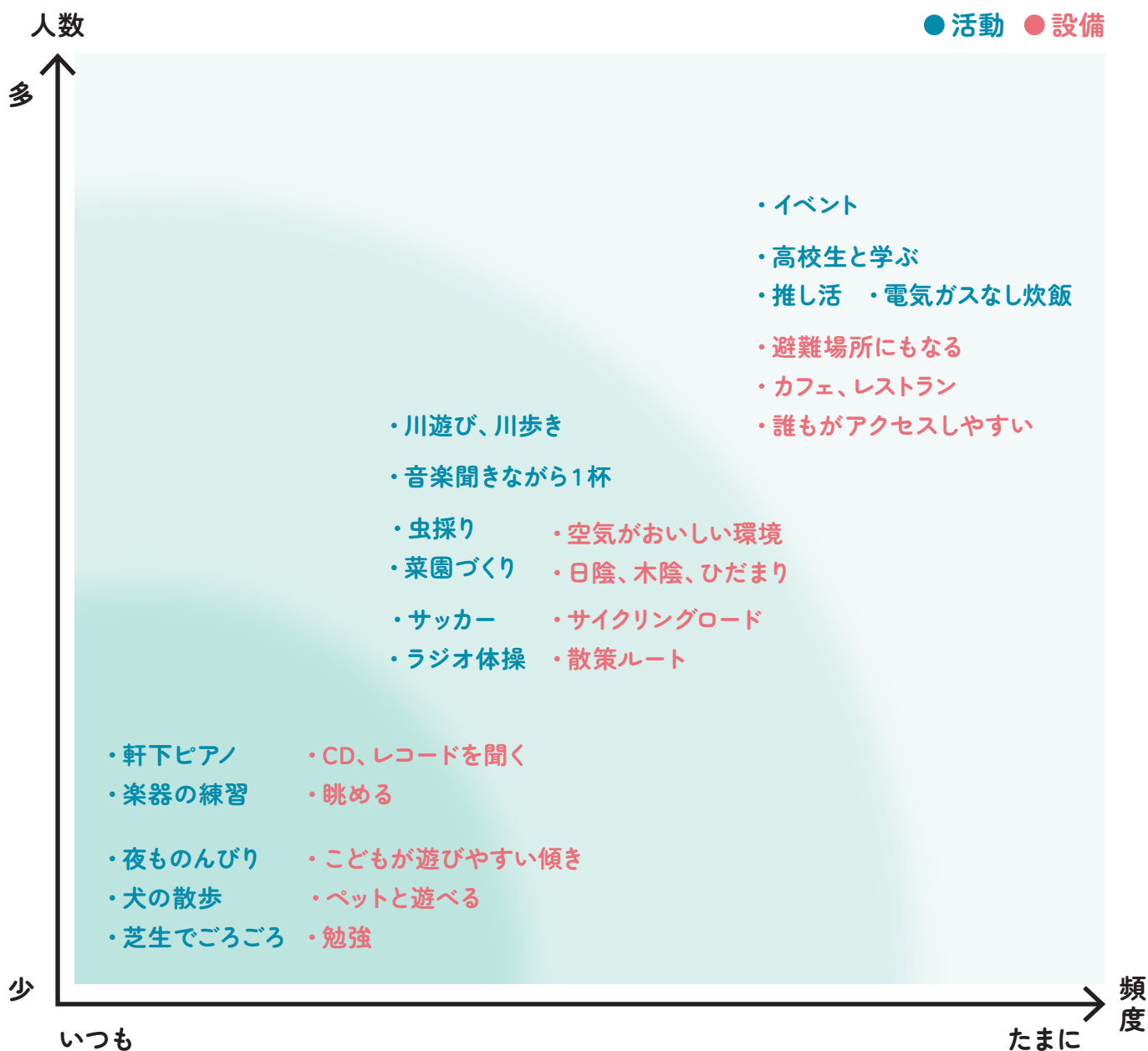
話し合い「やってみたいことは？」

「妄想ウォーク」を通して得た気づきやアイデアを、青葉山エリアの地図上に書き込んで記録しました。

記録をもとに、施設やエリア全体がどのような場所になるとよいか、さらに意見を出し合いました。



▼ 話し合いで出た意見（抜粋）



コンセプト

【日常】

- ・ 日常的で身近である
- ・ 音楽が身近になる
- ・ 災害文化が学べる

【多様】

- ・ 多様な人が行きたくなる
- ・ 多様な魅力がある
- ・ 混ざり合っている

【シンボル】

- ・ 存在し続ける



サテライトオフィス通信

さんかく隊の参加者にも手伝ってもらい、「妄想ウォーク」で撮影した写真や、新しくできる施設やその周辺でやってみたいことを書いたワークシートをサテライトオフィスに展示しています。



開 所 月～金 10:00～19:00 ※祝日を除きます。会議等のためスタッフが不在にしていることもあります。

場 所 藤本壮介建築設計事務所 サテライトオフィス 住所：青葉区立町23-19 定禅寺ハイツ 1階

▼外観



▼地図

